

平成 29 年度

社会福祉法人 福角会 事業計画

1. 基本理念

社会福祉法人 福角会は、「この子らを世の光に」の心を心として、全ての人たちが地域の中で安全で安心して暮らせる豊かな生活の実現を目指します。

2. 基本方針

社会福祉法人 福角会が持つ機能と役割を十分発揮し、多種・多様化する地域のニーズへの対応と社会的・福祉的支援を必要とする利用児・者およびその家族へのサービス提供に応えます。併せて、地域福祉の拠点として、その役割と使命を果たし、社会・地域の福祉ニーズに即応した事業展開を図ります。

3. 重点取組内容

(1) 新たな福祉サービスの展開について

- ① ラ・ルーチェ【la・luce】(定員 20 名)の開設に向けた取り組み(H30.4 開設予定)
 - ・くるみ園跡地を利用し、ピザ販売やピザ焼き体験等ができるカフェショップを行う就労継続支援 B 型・生活介護事業所の新築工事を行うとともに開設に向けた諸準備を行う。
 - 規模・構造 延床面積：193.26 m² 木造平屋建
 - 総事業費 142,668,000 円
 - 建築着工 平成 29 年 7 月 3 日
 - 完成・引き渡し 平成 30 年 1 月 22 日

(2) 各事業所における施設整備等について

- ① 福角保育園増築について
 - ・園庭東側に新たに園舎増築を行うため以下の計画により増築計画行う。
 - 規模・構造 延床面積：184.00 m² 鉄骨造平屋建
 - 総事業費 43,956,000 円
 - 建築着工 平成 29 年 2 月 1 日
 - 完成・引き渡し 平成 29 年 6 月 30 日
- ② いつきホームズ つばめホームの増床計画について(平成 29 年 11 月開設)
 - ・平成 29 年 10 月末できららホームの賃貸契約終了に伴い、つばめホーム敷地内への増築・移転を行う。
 - 規模・構造 延床面積：75.81 m² 木造平屋建
 - 総事業費 30,996,000 円
 - 建築着工 平成 29 年 4 月 3 日
 - 完成・引き渡し 平成 29 年 9 月 29 日
- ③ きずなホームズ 新規グループホームの開設について(平成 29 年 4 月開設)
 - ・松山福祉園利用者 3 名の地域移行による「すばるホーム」を松山市久万ノ台へ開設する。
- ④ 勝岡町グループホーム(定員 7 名) 2 棟の開設について(平成 29 年 6 月開設)
 - ・のぞみホームズは民家借家物件の住替えと利用者の居住環境の整備を更に進めるため、建貸し方式により 2 棟のグループホーム整備を行う。本整備により姫原ホームとひまわりホームの 2 ホームは廃止とする。

名称 プレミアス勝岡 A 棟 定員 7 名

規模・構造 延床面積: 1 階 135.00 m² 2 階 137.94 m² 合計 272.94 m²
軽量鉄骨造 1 棟 2 階建 利用者月額家賃 45,000 円

B 棟名称 プレミアス勝岡 B 棟 定員 7 名

規模・構造 延床面積: 1 階 108.79 m² 2 階 101.20 m² 合計 209.99 m²
軽量鉄骨造 1 棟 2 階建 利用者月額家賃 40,000 円

- ⑤ GH 消防法及び建築基準法抵触物件の住替えについて
- ・平成 29 年度末までに、のぞみホームズにおける (けやきホーム・よつばホーム) 住み替えを行う。
- ⑥ 消防法改正に伴う火災報知設備等の設置について
- ・平成 30 年 3 月 30 日までに設置義務がある以下の事業所について設置を行う。
 - いつきの里・いつきホームズ(つばめホーム・ことりホーム・さくらホーム・つばきもくれんホーム・あかりホーム)は火災通報装置と自動火災通報装置の連動式切り替え
 - のぞみホームズ(なつめホーム・まつばホーム・ふたばホーム・第 2 よつばホーム)・きずなホームズ(つばみホーム・きぼうホーム・まりもホーム)は小規模型火災報知設備の設置
- ⑦ 防犯対策強化工事について
- ・利用児者の安全を守る為、国庫補助金、愛媛県補助金、松山市補助金等により以下の事業所に防犯対策強化のための工事を行う。
いつきの里・くるみ園・かえでホーム・福角保育園
- ⑧ 松山福祉園園舎建替えについて
- ・昭和 57 年 4 月建築の園舎の老朽化等に伴い、新園舎建替えを行うための計画設計を行うとともに、各関係機関と協議を行い国庫補助協議書の提出を行う。
- ⑨ 各事業所車両整備について
- ・ウィズは車両老朽化に伴うハイエース (愛媛 800 す 2843)、ハイエース (愛媛 800 す 2972) の車両入替を行う。(愛媛 800 す 2843/中央競馬馬主社会福祉財団へ助成申請) (愛媛 800 す 2972/日本財団へ助成申請)
 - ・いつきの里はスクラム (愛媛 480 か 294) の車両入替とし同等同型車種を日本財団に助成申請を行う。
- ⑩ 機械・器具等買い替えについて
- ・老朽化等により不調となっている機械・器具並びに買替時期を迎える機械・機器についての買い替えを行う。
 - <松山福祉園> ボール盤 (タップ機能付) 1 台
 - <いつきの里> 冷凍冷蔵庫 (厨房) 1 台
 - <松山福祉園> オゾン除菌脱臭機 1 台 (リース契約)
 - <本部事務局> パソコン 15 台 (リース契約)
- ⑨ くるみ園来訪者・職員等の駐車場用地の取得について
- ・現在借地としている以下の用地の取得交渉を行う。
松山市権現町甲 118 番地 1 雑種地 691 m²
- (3) 人材の育成とその確保について
- ① 人材確保の計画
- ・職員採用計画に基づき、各職種における職員採用を以下のとおり計画する。
法人全体の離職率の目標 10%以下とする。
○生活支援員・・・正規職員 9 名 (常勤・正規月給 9 名)

臨時職員 5 名（常勤・月給 4 名/日給 3 名）

非常勤職員 9 名(時給者)

- 保育士・・・正規職員 3 名
非常勤職員 8 名(時給者)
- 世話人・・・非常勤職員 3 名(日給者)
非常勤職員 2 名(時給者)
- ヘルパー・・・非常勤職員 3 名(時給者)
- 看護師・・・臨時職員 1 名(常勤・月給 1 名)
- 調理員・・・臨時職員 1 名(常勤・月給 1 名)
非常勤職員 2 名(時給者)
- 事務員・・・非常勤職員 1 名(時給者)

② 人材育成の計画

- ・キャリアパス制度の運用に基づき、各事業所における類型に合わせた職位（役職）が配置できるよう取り組む。
- ・人事考課制度の運用に基づき、考課者マニュアルの平成30年度からの運用を目指して、考課者に対するマニュアルを作成し、考課者マニュアルに沿って考課を行うことで人事考課制度を公平・公正に運用する。
- ・人事考課評価の公平・公正性を保つために、管理者を含む考課者研修会を年1回以上実施する。【幹部研修 I で開催】

③ ワークライフバランスへの取り組み

- ・女性が働きやすい職場づくりに向けて、一般事業主行動計画で策定した監督職以上の職位における女性職員の比率を平成30年度末までの目標達成に向けた取り組みを行う。
- ・少子化対策に向けた取り組みとして、子育てしやすい環境を整えても、結婚・出産のために退職する女性職員がいることから、結婚・出産のための職場離れを防ぐために、他企業との地域交流会を実施する。
- ・働しやすい職場づくりに向けて「子ども参観日」を実施する。実施事業所(くるみ園・きらきらキッズ・福角保育園合同開催/参加人数 5～7 名程度予定)
- ・育児休業者の復帰に向けての不安や悩み、育児についての不安や悩みが少しでも解決できる機会として、育児休業中の職員と育児休業を取得した職員との子育て座談会を開催する。
- ・メンタルヘルス対策への取り組みについて、法人及び各事業所にて、メンタルヘルス対策推進者を中心にメンタルヘルスに取り組み、メンタルヘルス対策推進者への研修会を年1回以上実施する。
- ・全職員にストレスチェックの診断を実施する。

(4) 財務計画について

- ① 新たな福祉サービスの展開、事業所における施設整備、人材育成と確保等の取り組み内容に基づき財務予測を行い、財務状況を的確に把握するとともに、適正な資金の確保と安定した経営管理を行う。
- ② 平成 29 年度末の各項目の数値を以下のとおりとする。

●平成 29 年度中の積立金額 全体積立金額：1 5 2， 9 0 0 千円

○拠点区分ごとの積立額 (千円)

福角保育園	堀江保育園	くるみ園	松山福祉園	地域生活者支援室	本部・いつきの里・ウィズ	松山市障がい者北部 地域相談支援センター	みらい きらきら
0	0	17,600	11,500	31,700	91,200	0	900

●人件費比率 全体数値：63.5%

○拠点区分ごとの人件費比率 (%)

福角保育園	堀江保育園	くるみ園	松山福祉園	地域生活者支援室	いつきの里・ウィズ	松山市障がい者北部地域相談支援センター	みらいきらきら
75.5	82.9	64.5	65.1	56.5	60.1	52.5	86.5

(5) 地域貢献について

①地域貢献活動

- ・在宅で障がい児・障がい者を介護している保護者が疾病、事故その他の事情により一時的に障がい者を介護することが困難になった家庭等に対し、当該施設の空き居室を確保することにより、当該家庭等における障がい者の夜間等をサポートし、もって在宅障がい者の福祉の向上を図る。
- ・地域の中で生活する障害児・者に対して、日々の困りごとを気軽に相談できる窓口を設け、早期に適切に対応し、障害児・者の生活の安定に貢献する。

②ボランティア等の受け入れ

- ・小学生・中学生を対象とした職場体験や高校生・大学生を対象としたインターンシップ体験を実施し、障がい者への理解を深めてもらうと共に、保育所や福祉施設の現状を知って頂く機会とする。

③地域住民との交流について

- ・堀江地区社会福祉協議会や他の社会福祉法人等と協働による地域福祉活動の実施に向けた検討を行う。
- ・法人の研修内容を一般公開し、地域住民等の方々が興味のある研修会に参加して頂けるよう取り組みを行う。

(6) 防災・減災対策について

①防災体制の確立

- ・BCP 計画における地震発生後における初動対応を迅速に行うことを目的に、初動対応職員の把握や応援要請方法、緊急時の移動方法、非常時の安否確認体制の確立等の検討見直しを行う。
- ・通信機器が使用不可となった場合における対策本部と各事業所との連絡体制の整備を行う。
- ・大規模災害時における入所施設等の事業継続が迅速に対応できるよう他地域間（四国・中国地域等）との備蓄食・人材派遣等の連携協定を締結し運用を図る。

② 減災体制の確立

- ・今般の集中豪雨や台風に伴う河川の氾濫や土砂災害等の風水害に十分な対応策を講じることができるよう BCP 計画、風水害編の作成を行う。
- ・福角会全事業所にて南海トラフ大地震を想定した避難訓練を実施するとともに、通信機器を利用した利用者及び職員の安否確認訓練及び対策本部と各事業所との通報訓練の実施を行う。

4. 事業計画

名称	事業名	場所
4月3日	辞令交付式	いつきの里
4月7日	新任研修 I (AM・PM)	いつきの里
4月7日	福角会役職員懇談会	いよてつ高島屋

4月19日	救命救急講習会	いつきの里
5月9日	幹部研修Ⅰ	いつきの里
5月17日	救命救急講習会	いつきの里
5月25日	新任研修Ⅱ	いつきの里
6月8日	監事監査	法人本部
6月15日	理事会	いつきの里
6月20日	パートタイマー研修Ⅰ	いつきの里
6月21日	救命救急講習会(小児対象)	いつきの里
6月29日	定時評議員会	いつきの里
6月29日	理事会	いつきの里
7月18日	新任研修Ⅲ	ピュアフル松山
8月10日	中堅研修Ⅰ	伊予鉄会館
8月17日	全階層研修Ⅰ	いつきの里
9月14日	幹部研修Ⅱ	いつきの里
9月19日	理事会	いつきの里
10月3日	評議員会	いつきの里
10月12日	中堅研修Ⅱ	いつきの里
10月22日	福角会祭	いつきの里・ウイズ
11月9日	中堅研修Ⅲ	いつきの里
11月30日	全階層研修Ⅱ	いつきの里
12月25日	理事会	いつきの里
1月12日	評議員会	国際ホテル松山
1月12日	福角会役職員懇談会	国際ホテル松山
1月25日	一般事業主行動計画	いつきの里
2月15日	中堅研修Ⅳ	いつきの里
3月13日	理事会	いつきの里
3月27日	評議員会	いつきの里

5.会 議

(1) 評議員会

法人運営の基本ルール・体制を決定するとともに役員を選任・解任等を通じ、事後的に法人運営を監督する機関として位置づけるとともに、社会福祉法に規定する事項及び定款で定めた事項に限り決議を行う。

(2) 理事会

法人全ての業務執行に関する意思決定や理事の職務執行の監督を行う。

(3) 施設長会

各施設・事業所の施設長・管理者で構成し、法人・各施設の事業に関し、日常の経営に必要なことを協議する。

(4) 経営戦略委員会

法人の中長期計画並びに事業計画に基づき、事業開始に必要な諸整備等の検討を行う。

(5) リスクマネジメント委員会

リスクマネジメントに関する取り組み指針に基づき、サービス提供による利用児・者の事故等、食中毒、感染症の集団発生、職員の自動車事故によるもの、職員の労働

災害について、各施設・事業所内で発生したヒヤリハットや事故の状況等について、分析・検証するとともに、各施設への注意喚起や事故防止策等を行う。

(6) コンプライアンス委員会

業務管理体制整備規程に基づき、職員の法律違反・不祥事等について、法人の諸事業が法令を遵守し遂行されるよう、内部通報事案への対応の検討・検証や事業所等に対する提言や啓発・教育・広報を行う。

(7) 人権委員会

人権侵害防止に関する規程に基づき、法人事業所内での利用児・者に対しての人権侵害や虐待防止に向けた調査や提言、人権侵害が発生した場合の対処・対応、各施設・事業所内で発生した事故報告やヒヤリハット・苦情等により人権侵害につながる事例がないかの検証を行うとともに人権意識の啓発・教育・広報活動を行う。

(8) 危機管理委員会

危機管理体制規程に基づき、経営に重大な損害を与える不測の事態が発生した場合の対応・対策や危機防止対策の検討・研修、重大な危機に至る可能性のある事案に係る情報の収集、整理及び分析を行うとともに、事業所等に対する提言を行う。

6.研修会

(1) キャリアパス制度における各階層(パートタイム・新任・中堅・幹部)に応じた研修会と全階層の研修会を行い、スキル向上及びサービスの質の向上を図ります。

研修名	研修内容(時間)	講師名(予定)	講義の目的、ポイントについて
新任 研修 I (AM・PM)	【講義 1】 (1時間) 「法人の理念と 福祉職員としての 心構え」 【事務局説明】 (1時間) 「就業規則・各規程の説明」	講師 社会福祉法人 福角会 理事長 芳野 道子 法人本部事務局 労務課 事務局員 渡瀬愛	「 法人の理念と福祉職員としての心構え 」 ・法人の理念の理解、福角会職員として、社会人としての自覚・心構えについての講義を行う。 「 就業規則・各規程の説明 」 ・就業規則・公用車使用規定・マイカーの業務上使用規定・マイナンバー・セクハラ・パワハラ・メンタルヘルス対策・個人情報保護規定等に関する説明を行う。
新任 研修 II	【講義】(4時間) 「社会人としてのマナー」 ～ビジネス基礎力～	講師 (有)能力開発システム研究所 代表取締役 木曾千草氏	「 社会人としてのマナー 」 ・接遇マナーを通して、社会人としての基本的なマナーを身に付けてもらう事を目的とする。
新任 研修 III	【事務局説明】 (1時間) 「法人における 人材育成への 取り組みについて」 【講義 1】(1時間) 「メンタルヘルス研修」 【講義 2】(2時間) 「コミュニケーション 研修」 【意見交換会】	法人本部事務局人事課 主任 山内陽介 講師 ㈱グッドコミュニケーション 代表取締役 中田康晴氏 講師 ㈱グッドコミュニケーション 代表取締役 中田康晴氏	「 法人における人材育成への取り組みについて 」 ・キャリアパス制度、人事考課制度、研修制度等について、人事課より説明を行い、理解を深めて頂く。 「 メンタルヘルス研修 」 ・セルフコントロールなど、自身のメンタル不調の防止について理解を深めることを目的とする。 「 コミュニケーション研修 」 ・職場内でのコミュニケーションについて、演習等も通して理解を深めることを目的とする。 【 意見交換会 】 ・事業所間の共通認識を深め、職員間の連携を深めること目的とする。
中堅 研修 I	【事務局説明】(1時間) 「人材育成の取り組みについて」 【講義 1】(90分) 「コンプライアンス研修」 【講義 2】(90分) 「チームワーク研修」 【意見交換会】	法人本部事務局 人事課 主任 山内陽介 講師 ㈱いよぎん 地域経済研究センター 主席研究員 友近昭彦氏 講師 ㈱いよぎん 地域経済研究センター 主席研究員 友近昭彦氏	「 法人における人材育成への取組について 」 ・福角会が取り組んでいる人材育成に関する基本的な考えについての理解、キャリアパスプログラム、人事考課制度に関して説明を行う。 「 コンプライアンス研修 」 ・今求められているコンプライアンスとは何か、コンプライアンス違反に陥りやすい点について、事例を通して学んで頂くと共に、演習を交えてコンプライアンス違反が発生した時の取るべき対応を学ぶことを目的とする。 「 チームワーク研修 」 ・優れたチームになるための条件や、演習を通してチームワークの大切さを学ぶことを目的とする。 【 意見交換会 】 ・事業所間の共通認識を深め、職員間の連携を深めること目的とする。
中堅	【講義】(2時間)	講師	「 リスクマネジメント研修 」

研修Ⅱ	「リスクマネジメント 研修」	あいおいニッセイ同和損害 保険㈱愛媛支店 トレーニ ングセンター長 担当課長 桐部匠氏	・リスクアセスメントの観点から、職場における潜在的なリス クを見つけ、事故防止等の対応をとるにはどうすればよい か。リスクマネジメントのノウハウ等について学ぶことを目 的とする。
中堅 研修Ⅲ	【講義】(2時間) 「危機管理研修」	講師 あいおいニッセイ同和損害 保険㈱愛媛支店 トレーニ ングセンター長 担当課長 桐部匠氏	「 危機管理研修 」～大規模災害に備える～ ・大規模災害に備え、法人としてBCP計画に基づいた対応が求 められる。災害発生時における注意点や取るべき行動につ いて知識を深めることを目的とする。
中堅 研修Ⅳ	【講義】(2時間) 「労務研修」	講師 俵いよぎん 地域経済研究センター 主席研究員 友近昭彦氏	「 労務研修 」 ・中堅職員として知っておくべき労務のポイントについて、労 働時間、休日、休暇、当法人の就業規則などについて解説す ると共に、労務管理に関しての知識を身に付けることを目的 とする。
幹部 研修Ⅰ	【講義1】(100分) 「人事考課者研修」 【講義2】(100分) 「経営管理研修」	講師 俵いよぎん 地域経済研究センター 主席研究員 石川良二氏 講師 協会計事務所 税理士 脇一文氏	「 人事考課者研修 」 ・人事考課について、特に面接時のポイントについて詳しく説 明していただき、人事考課の知識を深めて頂くことを目的と する。 「 経営管理研修 」～社会福祉法人制度改革～ ・平成29年4月から制度改革が行われたことに伴う制度概要 等の理解を深めることを目的とする。
幹部 研修Ⅱ	【講義】(100分) 「チームワーク研修」 【講義】(100分) 「財務管理」 ～法人の決算状況の解 説、財務諸表の見方～	講師 俵いよぎん 地域経済研究センター 主席研究員 友近昭彦氏 講師 石丸裕司税理士事務所 税理士 石丸裕司氏	「 チームワーク研修 」 ・職場内意見交換の活性化を目的に、ブレインストーミングの ノウハウを学ぶとともに、演習を通して意見交換等のスキル を深めることを目的とする。 「 財務管理研修 」～法人の決算状況の解説、財務諸表の見方～ ・福角会の決算書から、現在の財務の状況に関して解説すると ともに、財務に関しての基本的な知識を習得することを目的 とする。
全階層 研修Ⅰ	【講義】(2時間) 「メンタルヘルス対策への 取り組みについて」	講師 愛媛県産業保健 総合支援センター 仙波亮一氏	「 メンタルヘルス対策への取り組みについて 」 ・主に管理職、メンタルヘルス推進担当者等を対象に、従業員 へのメンタルヘルス管理の重要性、基礎知識を学び、メンタ ル不調防止への意識を高めることを目的とする。
全階層 研修Ⅱ	【講義】(2時間) 「セクハラ・パワハラ対策 への取り組みについて」	講師 ジョブカフェ愛ワーク ㈱グッド コミュニケーション 代表 中田康晴氏	「 セクハラ・パワハラ対策についての取り組みについて 」 ・セクハラ・パワハラ防止について事例を通してご解説いた だき、理解を深めて頂くことを目的とする。
一般事 業主行 動計画	【講義】(2時間) 「育児休業・介護休業制度 とその活用について」	講師 社労士事務所 ひふみ 社労士 米子真理氏	「 育児休業・介護休業制度とその活用について 」 ・育児・介護休業制度の概要、利用促進への理解を深めて頂く ことを目的とする。
パート タイマ ー研修 Ⅰ	【講義1】(1時間) 「法人の理念と 福祉職員としての 心構え」 【発表】(1時間) 「利用児・者主体の 支援について」	講師 社会福祉法人 福角会 理事長 芳野道子 発表者 障害 松山福祉園 支援員 今宿麻利恵 保育 くるみ園 保育士 水島 夏実	「 法人の理念と福祉職員としての心構え 」 ・法人の理念、福祉職員として、福角会の職員としての心構え の講義を行う。 「 利用児・者主体の支援について 」 ・利用者の方への関わり方、利用者主体の支援について、現場 職員より行う。 ・子どもへの関わり方、子ども主体の保育について、現場の職 員より行う。
救命 救急	普通救命救急Ⅰ (成人対象) (小児対象)	松山市消防署 城北支所 救命救急職員	・応急手当の重要性 ・心肺蘇生法 基本心肺蘇生法 AED使用方法 異物除去法 ・止血法 等

(2) それぞれの事業所及び役職員が持つ情報や知識、ノウハウ等を法人全体として共有し活かすことができるよう、施設、事業所間研修について中堅職員を対象に1週間程度実施します。

- ・みらい⇄くるみ園
- ・ウィズ⇄松山福祉園
- ・くるみ園⇄堀江保育園
- ・福角保育園⇄きらきらキッズ
- ・地域生活者支援室⇄いつきの里